ミーティング資料

藤井敦寛

2021年5月31日

1 進捗状況

評価実験についてですが、WearOS2 機種で 3 ディスプレイでデータが取れました.一方で AppleWatch は PC ディスプレイでは値が取れるものの、小型ディスプレイでは心拍数を 60 とした場合に 70 になったりと、精度が悪いです.また、フレキシブルディスプレイは反応速度が遅く、値が取れませんでした.改善策としては、モータコントローラで電流方向を切り替えるというところでしょうか.そろそろ原稿書かないとという感じですが、他の方の進捗とかどんな感じでしょうか.新テーマについては、とりあえずいくつか入れ物を買ってみて、音を取って FFT のプログラムを書いているところです.今週実際にグラフを見ていこうと思います.とりあえず 3 回ぐらいデータを取って、それらに類似性があるかを見ていきます.あとは DICOMO ナイトセッションのプログラム書いてました.

2 先週までのキープ案

- ペットボトルの口の部分でパッシブ音響 センシングし、入水量識別
- シャワーの水量を制御するために、頭皮 が濡れている状態だと錯覚させる手法
- 歯磨きの磨けてる場所推定
- 喉元を使った何か
- ぼーっとしている状態の検出と刺激
- 歯ぎしり検知
- 起立時の行動特徴からその後の行動推定
- 乗り物乗車時の加速度センサのキャリブレーション
- 足の筋電から歩幅推定
- 歯の裏トラックパッド

3 ボツ案

- 視線情報からのマイノリティ検出
- 運転中にキョロキョロする回数が少ない と警告
- 運動強度の可視化
- ジョギング時のペース管理
- マウスの掌握やキーボードの打鍵の強さ、 触れた回数などからコンディションなど の推定
- 椅子着座認識
- 心電と脈波の時間差から個人識別
- 筋電による状態認識
- 物理フリックキーボード
- プロジェクターのスクリーンをタッチパネル化

- 警報音の目的判別
- あおり運転に繋がるドライバーの行動変化
- ドライバーの疲労度(腕の下がり)
- ライダーの疲労度変化(風圧, 気温)
- グリップ内蔵型スイッチボックス
- 次世代型エンジンスタートシステム(ハンドル圧での認証,ドアノブ圧認証)
- 次世代型給油停止システム(センサ型)
- 人の歩幅を使った何か…疲労度とか?

- センサーで眼を観察して動きなどから視 力低下限界警告
- 1km 以上追越車線を走行した場合のア ラートと、車線変更可能位置の誘導など の運転支援
- 硬筆文字のデジタル化
- シャワーヘッドの動作で識別
- ドライヤーの動作で識別
- コンセントに圧力センサを取り付けて,撃力(?)から誰が差し込んだかを推定